

# 教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書

【令和2年度実施事業】



令和3年11月

上天草市教育委員会

## 【目 次】

<b>1</b>	<b>点検及び評価制度の概要</b> . . . . .	<b>1</b>
(1)	目的 . . . . .	1
(2)	点検評価の対象 . . . . .	1
(3)	学識経験者の知見の活用 . . . . .	1
<b>2</b>	<b>点検及び評価の結果</b> . . . . .	<b>2</b>
No. 1	道徳教育推進事業 . . . . .	3
No. 2	特別支援教育推進事業 . . . . .	4
No. 3	奨学金貸付事業 . . . . .	5
No. 4	学校施設営繕事業 . . . . .	6
No. 5	成人式（生涯学習推進事業） . . . . .	7
No. 6	新大矢野図書館等整備事業 . . . . .	8
No. 7	大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修事業 . . . . .	9
<b>3</b>	<b>教育委員会の活動状況</b> . . . . .	<b>10</b>
(1)	教育委員選任状況 . . . . .	10
(2)	教育委員会会議 . . . . .	10
(3)	教育委員の主な活動状況 . . . . .	10
(4)	附属機関の状況 . . . . .	11
(5)	教育委員会の情報発信 . . . . .	12

## 1 点検及び評価制度の概要

### (1) 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）第26条第1項の規定により、教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検評価」という。）を行うことが義務付けられました。また、これを議会に提出するとともに、公表することで、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすことを目的としています。

### (2) 点検評価の対象

点検評価の対象は、令和2年度に実施した教育委員会に属する事業のうち、「上天草市第2次総合計画」や「上天草市第2期教育振興基本計画」を推進するために取り組んだ主要な7事業としました。

### (3) 学識経験者の知見の活用

地教行法第26条第2項の規定により、点検評価の客観性を確保するため、担当課が行った点検評価（自己評価）について、次の4名の学識経験者からご意見、ご助言をいただきました。

(敬称略)

区分	氏名	所属等
学校教育関係	橋本 辰雄	元小中学校長
	田中 篤	上天草高等学校長
社会教育関係	田中 道範	市社会教育委員長 市子ども会連絡協議会長
	松尾 眞映	市社会教育委員 元中学校長

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検及び評価の結果

### <点検評価対象事業一覧>

No.	上天草市第2期教育振興基本計画		事業名	担当課
	施策方針	主要施策		
1	学校教育の充実	豊かな心の育成	道徳教育推進事業	学務課
2		確かな学力の育成	特別支援教育推進事業	
3		質の高い学校教育の推進	奨学金貸付事業	
4			学校施設営繕事業	
5	社会教育の充実と地域文化・スポーツ文化の振興	社会教育の充実	成人式 (生涯学習推進事業)	社会教育課
6			新大矢野図書館等整備事業	
7		スポーツ文化の振興	大矢野総合スポーツ公園 グラウンド改修事業	

令和2年度事業 点検評価シート

No. 1	事業名	道徳教育推進事業			担当課 係名	学務課 指導係
	第2次総合計画	戦略目標	4.地域ぐるみで子育て・子育てしやすいまちをつくる	施策	16.地域の特色を活かした学校教育の充実	
	第2期教育振興基本計画	施策方針	1.学校教育の充実	施策	(1)豊かな心の育成	
	予算事業名	—			決算額	— 千円
	事業目的	児童生徒の豊かな心を育む道徳教育を学校の教育活動全体を通して行えるよう、道徳教育推進教師を中心とした指導体制づくりを推進				
	事業内容及び実績	<b>1 道徳教育の指導力向上</b> (1)市内道徳教育推進教師研修会の開催（年1回開催） 市内各小中学校の道徳推進教師が参加し、阿村小学校の道徳推進教師による講話や演習のほか、道徳教育推進上の課題等について協議 (2)その他 天草教育事務所主催の天草郡市道徳教育授業実践研修会への参加 <b>2 道徳教育実施状況調査(県調査)</b> 各学校における道徳教育の実施状況について調査を実施				
成果指標	指標 / 年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	道徳の授業で学んだことを生活に生かそうとしている	単位 %	目標値 実績値	— 89.3	— 90	—
	道徳教育の校内研修を必ず実施している	単位 %	目標値 実績値	— 100	— 100	—
成果達成状況	<input type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input checked="" type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い <input type="checkbox"/> 成果が低い					
自己評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下であり、市内道徳教育推進教師研修会は講話のみ行い、授業研究会ができなかった。また、県の道徳教育パワーアップ研修も中止となったため、研修が十分に行えなかった。各校の校内研修では、道徳教育の研修が確実に実施されており、今後も研修内容の充実を図っていきたい。					
課題	・研修内容の充実 ・道徳教育推進教師を中心にした校内の道徳教育の充実					
今後の方向性	総合評価	拡充	継続	見直し	縮小	廃止
			○			
昨年度はコロナ感染拡大の影響で、市内道徳教育推進教師研修会での授業研究会は実施できなかった。このことから、本年度は事前に授業を撮影し、ビデオ視聴を行い、授業研究会を行うこととした。初めてこのような形で研修を行ったが、活発な協議が行われ研修の意味があったと思うので、コロナ禍において今後も工夫して開催していきたい。また、指導係で取り組んでいる指導力向上推進事業を通して、個人の指導力の向上を図りたい。						

学識経験者の意見

- ・教師の指導力向上が成果につながると思うので、指導員を中心とした研修を実施していくことが大事だと思う。その場合、指導員の価値観だけでなく、いろいろな考え方があると思うので、それらの考え方も大事にしてほしい。
- ・子どもの心の学びのために道徳は非常に重要な教科だと思うので、継続して取り組んでいただきたい。
- ・地元根差した教材を使った授業ができれば、内容が身近に感じられるため、授業効果が更に上がるのではないかと。

令和2年度事業 点検評価シート

No. 2	事業名	特別支援教育推進事業			担当課 係名	学務課 学務係(指導係)
第2次総合計画		戦略目標	4.地域ぐるみで子育て・子育てしやすいまちをつくる	施策	16.地域の特色を活かした学校教育の充実	
第2期教育振興基本計画		施策方針	1.学校教育の充実	施策	(2)確かな学力の育成	
予算事業名		(316)学務課一般事務事業 (414)小学校一般管理事務事業 (490)中学校一般管理事務事業			決算額	327,457 千円
事業目的		特別な支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育や必要な支援を実施するため、特別支援教育の総合的な支援体制の整備及び特別支援教育の充実を図る。				
事業内容及び実績		<p><b>1 特別支援教育補助員等の配置</b> 特別な支援を必要とする児童生徒が在籍する学校に、特別支援教育補助員や看護師を配置するとともに、各学校の特別支援教育コーディネーターを中心として、学べる環境の充実に努めた。 (特別支援教育補助員の配置:24人(12校)/看護師の配置:2人(2校))</p> <p><b>2 特別支援教育巡回相談の実施</b> 巡回相談員を派遣し、特別な支援を必要とする児童生徒に対応する教員や特別支援教育補助員への助言等を行い、支援体制や授業の改善につなげた。 (巡回相談回数:9回)</p> <p><b>3 研修会の実施</b> 特別支援教育の専門性の向上を図るため、研修会を開催した。 ・特別支援教育補助員向けの研修会の開催(年2回) ・特別支援教育コーディネーター向け地域ブロック別研修会の開催(全6回)</p>				
成果 指標	指標 / 年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	巡回相談	単位	目標値	-	-	-
		回	実績値	5	9	-
	特別支援教育補助員配置	単位	目標値	-	-	-
		人	実績値	23	24	25
	ブロック別研修会	単位	目標値	-	-	-
回		実績値	11	6	-	
成果達成状況		<input type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input checked="" type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い <input type="checkbox"/> 成果が低い				
自己評価	<p>・コロナ禍の影響で会議を紙面開催にしたり、研修会の開催回数は減少したりしたものの、巡回相談員による個別相談を前年より多く対応できた。</p> <p>・特別支援教育コーディネーターを中心に学校における支援体制を強化することができた。</p>					
課題	<p>・コロナ禍における会議や研修会の開催規模・開催方法等の検討</p> <p>・保小中高切れ目なく支援を実施するための関係機関の連携の強化</p> <p>・特別支援補助員や看護師など必要な人材の継続的な確保</p> <p>・児童生徒の多種多様なニーズに対応するための支援者のスキルの向上</p>					
今後の方向性	総合評価	拡充	継続	見直し	縮小	廃止
	<p>特別な支援を必要とする児童生徒は年々増加傾向にあり、その教育的ニーズも多様化しているため、それぞれの教育的ニーズに応じた適切な教育や必要な支援の実施に向けて、支援体制の整備や専門性の向上が求められている。そのため、引き続き特別支援教育推進を継続し、特別支援教育の総合的な支援体制の整備及び特別支援教育の充実を図っていきたい。</p>					

学識経験者の意見

・特別支援教育は全ての学校において課題も多く、学習支援員の配置により学校現場は助かっていると思うので、更に学習支援員の補充率を高めていただきたい。

令和2年度事業 点検評価シート

No. 3	事業名	奨学金貸付事業			担当課 係名	学務課 教育企画係																					
第2次総合計画		戦略目標	4.地域ぐるみで子育て・子育てしやすいまちをつくる	施策	16.地域の特色を活かした学校教育の充実																						
第2期教育振興基本計画		施策方針	1.学校教育の充実	施策	(4)質の高い学校教育の推進																						
予算事業名		(337)奨学金貸付金事務事業			決算額	10,707 千円																					
事業目的		能力があるにもかかわらず経済的な理由により、修学困難な者に対し、修学に必要な学資金を貸与(無利息)することで、社会に貢献する人材の育成を図る。																									
事業内容及び実績		<p><b>1 奨学金の貸付について</b> (1)令和2年度奨学金貸付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>貸付区分</th> <th>貸与者数</th> <th>貸与額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高校区分(月額2万円)</td> <td>28人(うち新規15人)</td> <td>6,720千円</td> </tr> <tr> <td>大学区分(月額3万円)</td> <td>11人(うち新規5人)</td> <td>3,960千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>39人(うち新規20人)</td> <td>10,680千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響を考慮し、奨学生の追加募集を実施 (2)募集方法 市広報、市ホームページ</p> <p><b>2 奨学金の返還について</b> (1)令和2年度奨学金返還実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>返還対象者数</th> <th>返還額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度</td> <td>135人</td> <td>14,470,788円</td> </tr> <tr> <td>過年度</td> <td>51人</td> <td>1,511,925円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)収納向上対策 返還が遅れている方について、電話や通知により返還を催促した。</p>					貸付区分	貸与者数	貸与額	高校区分(月額2万円)	28人(うち新規15人)	6,720千円	大学区分(月額3万円)	11人(うち新規5人)	3,960千円	計	39人(うち新規20人)	10,680千円		返還対象者数	返還額	現年度	135人	14,470,788円	過年度	51人	1,511,925円
貸付区分	貸与者数	貸与額																									
高校区分(月額2万円)	28人(うち新規15人)	6,720千円																									
大学区分(月額3万円)	11人(うち新規5人)	3,960千円																									
計	39人(うち新規20人)	10,680千円																									
	返還対象者数	返還額																									
現年度	135人	14,470,788円																									
過年度	51人	1,511,925円																									
成果 指標	指標 / 年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
	奨学金貸与者数	単位	目標値	-	-	-																					
		人	実績値	35	39	32																					
	返還額収納率(現年度分)	単位	目標値	100	100	100																					
		%	実績値	98.9	99.8	-																					
	返還額収納率(過年度分)	単位	目標値	15	15	15																					
%		実績値	11.2	12.6	-																						
成果達成状況		<input type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い		<input checked="" type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> 成果が低い																							
自己評価		・経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を貸与することで、修学機会の確保が図られた。 ・滞納額を増やさないよう、現年度分の返還が遅れている方に対し電話等による催促を強化し、現年度分の返還において高い収納率を確保できた。																									
課題		・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、収入の減少により返還が困難になった方に対しては、返還相談等の個別対応をしながら、返還猶予等による返還者の負担軽減を図りたい。																									
今後の方向性		総合評価	拡充 継続 見直し 縮小 廃止	○																							
		・経済的理由により修学が困難な方に対し、引き続き奨学金の貸与を行い、教育機会の確保が図られるよう支援する。 ・奨学金の返還に関しては、引き続き返還相談等の個別対応をしながら、収納率の向上に努める。																									

学識経験者の意見

・経済的な理由で進学をあきらめることがないよう、今後も奨学金による支援を継続して行っていただきたい。  
 ・返還された奨学金により、この奨学金制度が成り立っているの、滞納を増やさないような取り組みをお願いします。

令和2年度事業 点検評価シート

No. 4	事業名	学校施設営繕事業			担当課 係名	学務課 施設係
第2次総合計画		戦略目標	4.地域ぐるみで子育て・子育てしやすいまちをつくる	施策	16.地域の特色を活かした学校教育の充実	
第2期教育振興基本計画		施策方針	1.学校教育の充実	施策	(4)質の高い学校教育の推進	
予算事業名		(423)小学校校舎営繕事業 (494)中学校校舎営繕事業			決算額	500,970 千円
事業目的		各小中学校の建物及び設備等の施設整備(修繕・改修・改築等)を行い、安全安心で快適な教育環境を確保し、児童・生徒の学力向上並びに教職員の就業環境の改善を図る。				
事業内容及び実績		<b>学校施設の適正管理</b> (1)小中学校の修繕 小学校 65 件、中学校 27 件、計 92 件 (2)小中学校の改修 阿村小学校家庭科室の改修(調理台及び給排水設備) 登立小学校消火栓配管の改修(屋外地中配管) 松島中学校技術室の改修(屋根、外壁及び天井) 中南小学校屋内運動場の大規模改修(屋根、外壁、床、内壁及び照明) 屋内運動場非構造部材の落下防止対策(中学校3校) (3)小中学校の改築 上小学校教室棟改築工事の着手(令和4年2月完成予定)				
成果 指標	指標 / 年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	施設整備不良による健康被害及び事故件数	単位	目標値	0	0	0
		件	実績値	0	0	-
	屋内運動場非構造部材の落下防止対策(全16施設)	単位	目標値	6	3	-
施設		実績値	6	3	-	
成果達成状況		<input type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input checked="" type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い <input type="checkbox"/> 成果が低い				
自己評価	施設整備不良による健康被害や事故等もなく、1年間、適正な施設管理を実施できた。屋内運動場非構造部材の落下防止対策が全校完了し、施設の安全性が向上した。					
課題	学校施設のほとんどは、築後25年を経過し、老朽化が著しく、何らかの改修等を要する状態であり、その状況は年々悪化している。					
今後の方向性	総合評価	拡充	継続	見直し	縮小	廃止
	学校規模適正化基本計画並びに学校施設長寿命化計画等を考慮した施設の整備方針を検討しつつ、計画的かつ効率的な施設整備を推進し、継続して適正な施設管理に取り組んでいく。					

学識経験者の意見

・学校に行くと雨漏りの跡があったりするので、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、各学校の安全点検を継続してお願いします。



令和2年度事業 点検評価シート

No. 5	事業名	成人式(生涯学習推進事業)			担当課 係名	社会教育課 生涯学習係
第2次総合計画		戦略目標	5.心身ともに健康でいきいきと暮らすまちをつくる	施策	21.身近な地域の学びと社会参加の場づくり	
第2期教育振興基本計画		施策方針	2.社会教育の充実と地域文化・スポーツ文化の振興	施策	(1)社会教育の充実	
予算事業名		(528)生涯学習推進事業			決算額	14,868 千円
事業目的		大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますとともに、次世代の担い手となる新成人が地域づくりに参加するきっかけをつくることを目的に成人式を開催する。				
事業内容及び実績		<p><b>1 成人式実行委員会の設置</b> 成人式の企画・運営に携わる新成人を募集し、令和2年度は8名を代表とする成人式実行委員会を設置</p> <p><b>2 成人式の開催</b> 1月3日に成人式を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し中止</p> <p><b>3 新成人特別給付金の交付</b> 人生で重要な節目を迎え、社会人として飛躍する次世代の上天草を担う新成人に対し、激励の意味を込めて給付金を支給 (対象者1人につき5万円)</p>				
成果 指標	指標 / 年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	成人式参加者数	単位	目標値	327	308	338
		人	実績値	254	(中止)	-
	新成人特別給付金 給付者数	単位	目標値	-	299	-
人		実績値	-	293	-	
成果達成状況		<input type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input checked="" type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い <input type="checkbox"/> 成果が低い				
自己評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度成人式は中止としたが、本市の次世代を担う新成人に対し給付金を支給することで、新成人を激励することができた。					
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策をしたうえでの開催方法・会場の検討</li> <li>・令和4年4月1日から成人年齢が引き下げられることに伴う成人式の在り方の検討</li> </ul>					
今後の方向性	総合評価	拡充	継続	見直し	縮小	廃止
	<p>新型コロナウイルス感染症の感染動向を注視しつつ、感染症対策を考慮した開催の在り方について継続して検討する。また、令和4年4月1日から成人年齢が引き下げられることに伴い、本市の成人式の在り方についても検討する。</p>					

学識経験者の意見

・令和2年度の新成人は、成人式の中止等で大変だったと思うが、新成人特別給付金を支給されたことは大変いい取り組みだったと思う。

令和2年度事業 点検評価シート

No. 6	事業名	新大矢野図書館等整備事業			担当課 係名	社会教育課 生涯学習係
第2次総合計画	戦略目標	5.心身ともに健康でいきいきと暮らすまちをつくる	施策	21.身近な地域の学びと社会参加の場づくり		
第2期教育振興基本計画	施策方針	2.社会教育の充実と地域文化・スポーツ文化の振興	施策	(1)社会教育の充実		
予算事業名	(1204)大矢野図書館建設事業			決算額	63,915 千円	
事業目的	図書館機能の充実と大矢野森記念図書館の老朽化が著しいことから、新大矢野図書館等整備の検討を進めてきたところ。「上天草市第2次総合計画後期基本計画」において、今後5年間で主に推進される取り組みとして、「宮津地区周辺の観光拠点整備・充実」、「図書館等を活用した地域の学びと交流拠点の充実」、「天草四郎ミュージアムの活用」、「地域の歴史資産の調査研究・保存・発信」について示されたことから、天草四郎公園内で図書館を中心に歴史資料室や交流スペースを併せもつ施設の整備を行い、社会教育の充実と地域文化の振興を図る。					
事業内容及び実績	<b>新大矢野図書館等の整備</b> 天草四郎公園内に図書館、歴史資料室及び交流スペースを整備 ・令和元年度：新大矢野図書館等整備基本計画の策定、基本設計プロポーザルの実施 ・令和2年度：上天草市歴史資料室基本計画の策定、実施設計業務委託、樹木等撤去・移設工事、及び造成工事の実施 ・令和3年度：造成工事及び建設工事の実施 ・令和4年度：建設工事、外構工事の実施 ・令和5年度：10月以降に開館予定					
成果指標	指標 / 年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	上天草市歴史資料室基本計画の策定	単位	目標値	-	計画策定	-
		-	実績値	-	計画策定	-
	新大矢野図書館及び天草四郎公園整備実施設計	単位	目標値	-	設計着手	設計完了
		-	実績値	-	設計着手 (R2.10月～)	-
天草四郎公園樹木等撤去・移設工事及び法面補強・造成工事	単位	目標値	-	工事実施	工事完了	
	-	実績値	-	工事実施 (R3年2月～)	-	
成果達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い <input type="checkbox"/> 成果が低い					
自己評価	令和2年10月から実施設計に着手、令和3年2月から公園工事を開始しており、計画通りに進捗している。					
課題	図書館の利用者数及び図書貸出冊数の増加					
今後の方向性	総合評価	拡充	継続	見直し	縮小	廃止
	○					
新大矢野図書館等整備基本計画に基づき事業を進めることとしており、令和3年度は建設工事及び外構工事を発注する予定である。本事業の目的である社会教育の充実と地域文化の振興を図るには、施設の供用開始が必須であることから、着実に事業を進めていく。						

学識経験者の意見

- ・施設を整備するだけでなく活用してもらうことが大事なので、蔵書の充実や多目的スペースの活用などソフト事業の充実をお願いします。
- ・立地も良く、観光地でもあるので、市外から来られた方にも利用いただけるような施設になるといいと思います。
- ・子どもたちの利用を促進するためには、学校図書も充実させることも必要だと思います。

令和2年度事業 点検評価シート

No. 7	事業名	大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修事業			担当課 係名	社会教育課 スポーツ推進係
第2次総合計画		戦略目標	6多様な交流によりふるさとへの愛情と誇りを育てる	施策	24 スポーツ活動を通じた市民交流の拡大	
第2期教育振興基本計画		施策方針	2社会教育の充実と地域文化・スポーツ文化の振興	施策	(3)スポーツ文化の振興	
予算事業名		(631)大矢野総合スポーツ公園事業			決算額	172,480 千円
事業目的		大矢野総合スポーツ公園グラウンドは、平成元年の落成から30年を経過し、排水機能の低下等によりグラウンド表面の損傷が激しく、安全にスポーツを楽しむ状態が損なわれている。 今回、市民の更なる健康増進を目的としたスポーツ施設へリニューアルするため、グラウンド舗装改修をはじめジョギングコースの整備等の改修工事を行うもの。				
事業内容及び実績		<b>大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修工事</b> (1)改修工事内容 グラウンド改修 27,896 m <sup>2</sup> (内野 5666m、天然芝 22230 m <sup>2</sup> ・ジョギング走路 700m×2m) (2)概算工事費 494,019 千円 (3)工期 R2.9月～R3.11月 (4)その他 工事概要を市広報等で市民に周知				
成果 指標	指標 / 年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	グラウンド改修	単位	目標値	工事設計図書の完成	工事の実施	工事完了
		-	実績値	工事設計図書の完成	工事の実施 (令和2年9月～)	-
成果達成状況		<input type="checkbox"/> 確実な成果を出している <input type="checkbox"/> やや成果が低い		<input checked="" type="checkbox"/> 一定の成果を出している <input type="checkbox"/> 成果が低い		
自己評価	事業費が膨大となるため、大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修基本計画に基づいた事業実施は難しいが、課題とされているグラウンド舗装及びジョギングコースの整備等、重要な改修工事を令和3年度の完了に向け、計画的に実施することができた。					
課題	今回の改修工事で実施できない施設整備(LED照明、弓道場、テニスコート、駐車場、トイレ)についての必要性の精査					
今後の方向性	総合評価	拡充	継続	見直し	縮小	廃止
	・令和3年度の完成に向け、改修工事を計画的に進める。 ・残された施設整備計画案について必要性を精査し、改修計画を見直していく。					

学識経験者の意見

・早く市民が利用できるように取り組みを進めていただきたい。

### 3 教育委員会の活動状況

#### (1) 教育委員選任状況

【委員名簿】

令和3年3月31日現在

役職名	氏名	任期
教育長	高倉 利孝	H29.7.2~R5.7.1
委員 (教育長職務代理者)	山下 勝一	H28.7.2~R6.7.1
委員	松本 修吾	H29.7.2~R3.7.1
委員	濱崎 千賀子	H30.7.2~R4.7.1
委員	辻本 幸之助	R1.7.2~R5.7.1

※教育長の任期3年、委員の任期4年

#### (2) 教育委員会会議

会議は原則公開で行い、毎月1回の定例会のほか、必要に応じて臨時会を開催し、教育行政の実施に関する事項等の審議を行います。令和2年度においては、定例会を12回、臨時会を3回開催し、議案100件の審議を行いました。

なお、市民への積極的な情報提供を行うため、会議は傍聴でき、また、教育委員会定例会及び臨時会の会議録をホームページにも公開しています。

【議案の審議内容】

審議内容	件数
教育長職務代理者の選任	1件
学校教育及び社会教育に関する一般方針の決定	3件
教育委員会規則その他委員会の定める規程の制定及び改廃	17件
教育委員会の告示、訓令、指令の発令	4件
県費負担教職員の任免その他の進退についての内申	1件
使用教科用図書の採択	1件
附属機関の委員その他の非常勤の職員の任免及び委嘱	11件
児童及び生徒の就学すべき学校を指定した通学区域の設定及び変更	10件
議会の議決を経るべき議案	5件
1件2,000万円以上の工事の計画の策定	1件
その他特に重要な事項（区域外就学、就学援助、特別支援学級就学）	46件

#### (3) 教育委員の主な活動状況

##### ア 学校訪問

市内の小・中学校を訪問し、教育課程、学習指導、生徒指導その他専門

的事項について指導・助言等を行うとともに、その学校の取組みや抱えている課題の把握に努めました。これに、教育委員も参加し、校長との意見交換や授業・施設の視察等を行いました。

【学校訪問の状況】

区 分	対 象	期 日	教育委員の出席状況
小学校訪問	10校	R2. 7. 3～R2. 11. 24	延べ19人
中学校訪問	5校	R2. 7. 13～R2. 12. 7	延べ10人

イ その他の主な会議や行事

会議・行事名	期日	教育委員の出席状況
上天草市総合教育会議	R2. 8. 26	3人
上小学校校舎改築安全成就祈念法要式	R2. 10. 20	4人
市内小中学校卒業式	R3. 3. 12～24	延べ7人
青少年育成市民大会・人権講演会	R2. 9. 26	1人

(4) 附属機関の状況

政策等を立案するに当たり、専門的な判断を要する事案等について、各関係者の意見を広く聴取し、様々な角度から議論を行うため、附属機関を設置しています。審議会等の開催状況は、次のとおりです。

審議会等の名称	開催回数	主な審議内容
奨学生選考委員会	1回	奨学生・特別奨学生の選考
教育支援委員会	2回	心身に障がいのある児童生徒の就学支援
いじめ問題対策連絡協議会	1回	いじめ問題に係る現状報告、情報交換、意見交換
いじめ問題専門委員会	1回	いじめ問題に係る現状報告、情報交換、意見交換
学校運営協議会（各学校開催）	2～3回	学校運営の方針の説明、学校運営に係る支援・協力及び改善について協議
社会教育委員会	3回	社会教育（生涯学習）全般に係る現状報告、情報交換、意見交換
図書館協議会	3回	図書館運営に係る現状報告、情報交換、意見交換
文化財保護委員会	2回	古墳等の文化財に係る現状報告、情報交換、意見交換

#### (5) 教育委員会の情報発信

教育に関する制度や手続き等の周知を図り、教育行政の取組に関心をもっていただくため、市のホームページや広報「上天草」を活用し、市民の皆様へ様々な情報を提供しています。

また、イベント等の情報については、防災行政無線を活用するなどし、情報発信に努めました。

なお、教育委員会の定例会や臨時会の会議録についても市のホームページに掲載し、情報提供を行っています。



